

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
丸全昭和運輸株式会社	代表取締役社長	浅井 俊之	神奈川県	運輸業	https://www.maruzenshowa.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年2月27日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先に対して、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について、積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	・パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。
3	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送について、トラックからフェリー、RORO船や鉄道の利用への転換を行います。
4	B ①	運送契約の書面化の推進	・運送契約の書面化を推進します。
5	D ①	荷役作業時の安全対策	・荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示を行います。
6	F ①	トラック輸送の安全性の向上	・保有しているトラックへの車両用安全装置の導入や、より安全性能の高い新型車への代替を推進し、輸送における安全性の向上を目指します。

PR欄	<p>・当社は、お客様のロジスティクス・パートナーとして、3PLサービスや海・陸・空一体の複合一貫輸送によるロジスティクスをグローバルに展開し、精密機器輸送や危険品輸送等、専門知識と高い技術力を伴う高品質な物流サービスをご提供しています。「安全」と「品質」は、物流事業者における最重要課題と捉え、創業以来あらゆる事故の撲滅に向けた取り組みを継続しています。</p> <p>・「ホワイト物流」への取り組みを通じて、お客様をはじめとする様々なステークホルダーからの期待に応え、社会へ貢献する企業を目指していきます。</p>
-----	---